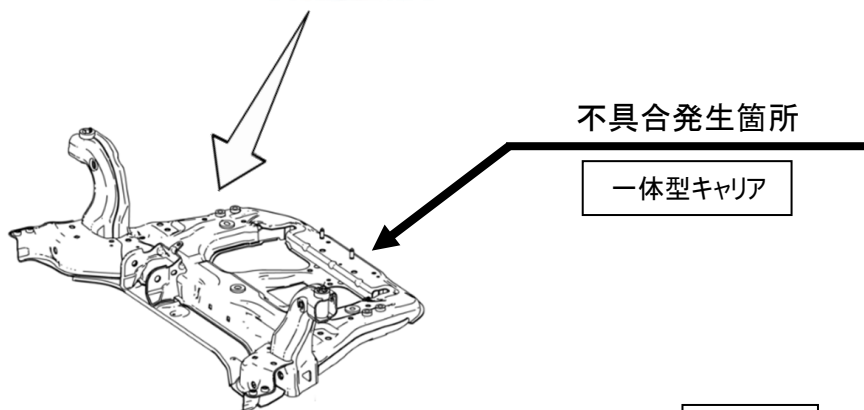


改善箇所説明図



写真は左ハンドル仕様車



注: は、点検する部位を示す。

フロントアクスルの一体型キャリアにおいて、防錆処理が不適切なため腐食に対する耐用年数が低いものがある。そのため、年数が経過すると強度が低下することで部分的な破損が発生し、最悪の場合、操舵が不能になるおそれがある。

改善の内容

全車両、一体型キャリアの錆を点検する。錆が基準よりも生じている場合は一体型キャリアを交換し、基準以下の場合、防錆剤を塗布する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する